

専門医研修センター

1. 概要

2017年度に後期臨床研修センターが発足し、各種申請等の準備を行い、2018年度に新専門医制度の開始に合わせて専門医研修センターに発展した。当院は基本19領域のうち、内科、外科、小児科、産婦人科の4領域で基幹施設として認定を受けており、その他領域では連携施設となっている。様々な病院と連携することで、高次機能病院での稀な症例をはじめ、地域病院での高齢者医療等の症例も学ぶことができ、多彩で偏りのない充実した研修が可能となっている。

当センターは、新専門医制度での専門研修がスムーズに進むように基幹の各4領域と連携を取りながら、指導者による多職種評価や内科では「J-OSLER（専攻医登録評価システム）」、外科では「NCD登録・日本外科学会研修実績管理システム」、小児科では「小児科専門医臨床研修手帳」、産婦人科では「産婦人科研修管理システム」などの評価ツールにおいて、専攻医の進捗状況を把握し専門医取得の手助けをしていく。

また、日本専門医機構認定共通講習を開催し、院内開催の医療倫理・感染対策・医療安全の必修講習でも受講証明書を発行可能とした。

（センター長 河井 通泰）

2. 活動報告

(1) 定期委員会

令和2年 4 月～令和3年 3 月

内科専門研修プログラム管理委員会	全 2 回
外科専門研修プログラム管理委員会	全 1 回
小児科研修医（専攻医）プログラム管理委員会	全 2 回
産婦人科研修プログラム管理委員会	全 1 回

(2) 行事

令和2年 11 月4日～11 月 16 日
令和2年 11 月 23日

令和3年度 4 月採用専攻医(専門研修プログラム)募集
令和3年度採用専攻医採用試験

基幹 4 領域	受験者数	採用者数
内科	4	4
外科	5	5
小児科	1	1
産婦人科	3	3

令和2年 11月21日

JMECC 開催 受講者数 6 人

豊橋市民病院が基幹施設となる専門領域

領域	連携施設	募集人数	プログラム
内科	愛知厚生連渥美病院 豊橋医療センター 岡崎市民病院 刈谷豊田総合病院 名古屋大学医学部附属病院 新城市民病院(特別連携)	12 人	豊橋市民病院内科専門研修プログラム
外科	JA静岡厚生連遠州病院 中東遠総合医療センター JA静岡厚生連静岡厚生病院 静岡済生会総合病院 愛知厚生連安城更生病院 名古屋大学医学部附属病院 愛知医科大学病院	6 人	豊橋市民病院外科専門研修プログラム
小児科	名古屋市立大学病院 あいち小児保健医療総合センター 豊川市民病院 蒲郡市民病院 愛知厚生連渥美病院 【関連施設】 豊橋医療センター 新城市民病院 豊橋市こども発達センター 豊橋市保健所保健センター 豊橋市休日夜間急病診療所	5 人	豊橋市民病院小児科研修医(専攻医)プログラム
産婦人科	名古屋第二赤十字病院 名古屋記念病院 刈谷豊田総合病院 豊田厚生病院 名古屋掖済会病院 津島市民病院	4 人	豊橋市民病院産婦人科研修プログラム